

## 平成 26 年度 道徳授業地区公開講座

7月12日(土)、道徳授業地区公開講座が行われました。

本年度の道徳授業地区公開講座は、東京三弁護士会から6名の弁護士を迎え、「いじめ」をテーマに授業をしていただきました。

弁護士の視点からのいじめ問題の捉え方と対応の仕方について、知ることができた有意義な時間でした。

### □弁護士による「いじめ」をテーマとした授業【全学年】

講師 東京三弁護士会多摩支部 弁護士

橋詰 譲 様 長谷川 敬祐 様

田中 洋一郎 様 内藤 裕子 様

笹井 香奈 様 笠原 洋乃 様

生徒同士の人間関係を豊かにすることやいじめについて学ぶこと、さらには、法と関連させていじめを理解することの必要性等を子供たちの心に訴えかけた授業でした。

子どもたちからは、「一人では助けられないけれど、みんなならできる。」「弁護士さんの話をもっといろいろな人に伝えたいと思った。」「いじめは絶対に止めなくてはいけないと思えるようになった。」等、「実践力」につながる心の変化がうかがえました。



弁護士による授業風景

### □教師による道徳授業

【1年 2年A・B組】

- 主 題 差別や偏見のない社会の実現に努める。[4-(3)]
- 資 料 「いじめっ子の気持ち」(自作教材)
- ねらい 暴力や誹謗中傷を伴わないいじめについて考え、どのようないじめも決して差別や偏見をもつことなく、主体的に公正・公平な言動をとろうとする態度を育てる。

### 【3年 2年C・D組】

- 主 題 正義を重んじ、だれに対しても公正・公平にし、差別や偏見のない社会の実現に努める。[4-(3)]
- ねらい 弁護士による「いじめ」をテーマとした授業を受けて、いじめが起こったとき、どのような立場をとるだろうかを生徒に考えさせることによって、差別や偏見をもつことなく、主体的に公正・公平な言動をとろうとする態度を育てる。

### 【I組】

- 主 題 「やさしさと思いやりの心」 人間愛、思いやり[2-(2)]
- 資 料 「わすれられないおくりもの」(作スーザン・バーレイ発行評論社)
- ねらい よりよい人間関係を構築するためには、多くの人と関わろうとする態度を養うと共に、自他の存在がかけがえのないものであることに気づかせ、他者を思いやる気持ちをもたせたい。

### <3年 2年C・D組>

「いじめ」をテーマにした弁護士の授業を受けて、いじめが起こったとき、どのような立場をとるだろうかを生徒に考えさせることを通じて、差別や偏見をもつことなく、主体的に公正・公平な言動をとろうとする態度を育てることを狙いとしました。

### <1年全クラス 2年AB組>

題材の「タッチ鬼ごっこ」は、ふざけている側にとっては単なる鬼ごっこで、暴力も誹謗中傷もありませんが、対象とされている生徒にとっていじめであることに間違いありません。加害生徒側のいじめている意識が低い割に、被害生徒の受ける精神的ショックは大きく深刻です。ほとんどの生徒にとって、どこかで似たものを見たり経験したりしているだろう内容です。暴力や誹謗中傷を伴わないいじめについて考え、どのようないじめも決して差別や偏見をもつことなく、主体的に公正・公平な言動をとろうとする態度を育てることをねらいとしました。



担任による授業風景

## □意見交換会

保護者や地域の皆様と一緒に、講演会や道徳授業を参観しての感想や、日頃感じていることについて意見交換をしました。30分という短い時間でしたが、講師の弁護士の先生方と一緒に有意義な時間を過ごすことができました。



授業をしてくださった弁護士の方々



代表の橋詰弁護士

◆ご来校いただいた保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

今回お越しいただけなかった保護者の皆様も、次回学校公開へのご来校をお待ち申し上げます。